

アサヒペン

防虫

防腐

防カビ

油性

木部

強浸透

防虫・防腐
ステインEX

木目を生かして保護

ガーデン用未塗装木部

ラティス・トレリスなど

屋内外の未塗装木部

外板・板ベイ・破風板など

1.6L

標準塗り面積
(2回塗り)

7~12㎡
タタミ4~7枚分

乾燥時間

夏期/12~24時間
冬期/ 1~2日

塗り重ね時間の目安

2~5時間

無鉛塗料
鉛・クロム化合物は
使用していません。

うすめずに
そのまま
塗ってください。

注意書きをよく読んでから使用して下さい。

商品名 油性木部防虫・防腐ステインEX 品名 合成樹脂塗料

成分 合成樹脂(アルキド樹脂)、有機溶剤、顔料、防虫剤、防カビ剤、防腐剤

特長

- 防虫・防腐・防カビ効果のある屋外木部専用塗料です。
- 木部に深く浸透し、塗装面はヒビ割れやハガシの心配がありません。
- 素材の風合いを生かしたシックなツヤ消し仕上げ。
- 塗りやすく木目を美しく生かします。
- 安全性を配慮した薬剤を使用しています。

用途

ラティス・ウッドデッキ・トレリス・ブタンターなどのガーデン用木製品や外板・板ベイ・破風板などの屋外未塗装木部に(旧塗膜が残っている場合には、塗膜を取り除く必要があります)

うすめ方

うすめずにそのまま塗ります。

塗装方法

- すでにある古い塗膜は、皮スキ、サンドペーパーなどを使用して十分に取除きます。
 - 塗る面のゴミ・カビ・汚れを取り、ワックスや油分はペイントうすめ液でよく拭き取り、十分に乾かします。
 - ヤニの多い箇所はあらかじめラッカーうすめ液で十分にヤニを拭き取っておきます。
 - 目の粗い木は、サンドペーパー(＃180~＃240)を軽くかけ、その後、ヤニの多い箇所はラッカーうすめ液で十分にヤニを拭き取っておきます。
 - 目の粗い木は、サンドペーパー(＃180~＃240)を軽くかけ、その後、ヤニの多い箇所はラッカーうすめ液で十分にヤニを拭き取っておきます。
- 塗料がついて困るところは、あらかじめマスキングテープ等でおおいます。
- フタを開ける前に、容器をよく振り塗料をよく混ぜます。フタに手をそえて、フタと容器の間にマイナスドライバーなどを差し込んで開け、棒などで塗料を底から十分にきき混ぜて均一にします。使用中止もときどき混ぜます。
- ステイン用ハケを用いて木目に沿ってたっぷりと吸い込ませるように塗ります。広い平面の場合はコテバケを使用すると速くきれいに塗ることができます。
 - 2~5時間乾燥させてから、さらに塗り重ねます。
 - マスキングテープは塗料が手につかなくなったらはがします。

用具の手入れ方法

塗料が乾かないうちにペイントうすめ液にハケ洗いで洗います。

保管上の注意

- 幼児の手が届かないところに保存し、子供が誤飲・誤食したうすめ液を吐き出すように注意して下さい。
- 直射日光や火気のある場所、自動車内などの高温になるところ、容器がさびやすいところには置かないで下さい。
- 残った塗料はしっかりとフタをしめて保管し、できるだけ早く使い切ってください。

株式会社 アサヒペン

大阪市鶴見区鶴見4-1-12
http://www.asahipen.jp

日本製
00-1202

お客様相談室 ☎06-6934-0300

取扱い上の注意

①本品は他の塗料がすでに塗装されている面には適しません。十分に塗膜を取り除いてから塗装して下さい。(ただし、本品の塗り替えの場合は重ね塗りができます)②表示の用途以外には使用しないで下さい。③犬小屋や鳥かご、その他ベットのなごみなど、かじったりするような木部には使用しないで下さい。④食品や食器が置かれるところには使用しないで下さい。⑤プリント合板・化粧合板などには適しません。⑥塗料の成分が不足すると、中身の成分が混ざらずに十分な効果を発揮できない場合があります。⑦火気のあるところでは塗らないで下さい。⑧天気の良い日に、風通しをよくして塗ってください。⑨有機溶剤が含まれており、長時間そのにおいをかぐと、頭痛・めまい・吐き気などをおこすことがありますので、塗装中及び塗装後においてもなるべく換気をよくして下さい。⑩溶剤蒸気を吸入しないよう、目に入らぬよう、また誤飲しないように保護メガネ、保護マスクを着用して下さい。⑪塗料が皮膚につくとかぶれることがあり、また衣服につくときれいに洗えない場合がありますので、取扱い時には必ず保護手袋、作業着を着用し、皮膚に触れないようにして下さい。⑫病人・妊婦・乳幼児・薬剤や有機溶剤によってアレルギー症状やかぶれ等をおこしやすい方、特異体質の方のいる場所では取扱わないで下さい。⑬吹き付け塗装は絶対にしないで下さい。⑭塗料が草木などの植物にかからないよう、また、金魚や鯉などの魚類がいる池に入らないように注意して下さい。⑮塗料が木材以外に付いた場合は中性洗剤で洗った後、十分に水洗いして下さい。⑯マスキングテープの端から塗料がにじむことがあります。⑰下地の色や吸い込みの度合いによって仕上りの状態や乾燥性が大きく左右されますので、あらかじめ目立たない部分で試し塗りをして、色・浸透性・下地への影響などを確かめてから塗装して下さい。⑱ヤニのある箇所は乾燥がかなり遅くなったり、場合によっては乾かないことがあります。⑲塗り面積・乾燥時間は、色・素材・塗り方・気象条件により多少異なります。⑳乾燥後も衣服や洗濯物がすれたりすると汚れることがありますので、乾いた布でよく拭いてから使用して下さい。㉑塗料を拭き取った布をまるめたまま放置すると自然発火の恐れがありますので、捨てるまでは水に漬けておき、そのまま廃棄して下さい。㉒取扱い後は必ず手洗い、うがいを十分に行ってください。㉓塗料が付着した作業着はそのまま洗濯し、洗濯してから洗濯して下さい。㉔表示の色は印刷のため、実際の色と多少異なります。㉕容器は塗料を使い切った後捨てて下さい。㉖ヤニを得ず塗料を捨てる時は、火気のない屋外で、新聞紙などに塗り広げ、完全に乾かしてから一般ゴミとして処分して下さい。㉗塗料を移し替える場合は金属等の溶けない容器をご使用下さい。

危険



- 引火性あり ●皮膚刺激 ●強い眼刺激
- アレルギー性皮膚反応のおそれ
- 遺伝性疾患のおそれ
- 聴覚障害
- 呼吸器への刺激のおそれ
- 胎児やめまいのおそれ
- 水生生物に非常に強い毒性

救急処置

- 目に入った場合には、直ちに多量の水で洗い、できるだけ早く医師の診察を受けて下さい。
- 誤って飲み込んだ場合には、できるだけ早く医師の診察を受けて下さい。
- 蒸気、ガスなどを吸い込んで気分が悪くなった場合には、空気の清浄な場所で安静にし、必要に応じて医師の診察を受けて下さい。
- 皮膚に付着した場合には、多量の水で洗い落とし、痛み又は外観に変化があるときは、医師の診察を受けて下さい。

第2石油類 / 危険等級Ⅲ / 火気厳禁 合成樹脂クリヤ塗料(P-O19)